

埼玉県議会議員 美田むねあき 県政報告



発行：無所属県民会議 三郷支部 美田むねあき県政事務所 三郷市采女1-91 TEL:048-951-5826 FAX:048-951-5926

9月定例会 一般会計補正予算合計 122億7,729万3,000円 補正後累計 1兆8,933億2,924万4,000円

次世代技術実証・普及センター(仮称)の整備 1億4,433万6,000円



現在、埼玉県ではICTなど高度先端技術を活用した高収益栽培の技術を確立する、埼玉スマートアグリ推進事業に取り組んでいます。さらに、この事業で得られた次世代技術をトマトの土耕栽培にも応用し県内生産者へ普及する「次世代技術実証・普及センター(仮称)」を久喜市に設置するものです。

物産観光ブランド確立支援 3,482万8,000円



埼玉県物産観光協会が日本版DMO候補法人としてふさわしい体制作りを支援します。内容としては、地域ブランディング、プロモーション、財務・会計に優れた専門職員を配置しDMO運営体制の整備を図ります。また、物産観光戦略策定に向けた各種データの収集・分析や人材育成講座などを実施します。

埼玉県病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

県立小児医療センターの新病院がさいたま新都心に完成しました(診療開始は来年1月)。発達障害支援総合推進センターや特別支援学校を建物内に備え、一体的な連携が可能となりました。また、「救急科」と「臨床検査科」の診療科目が新たに加わった事と、同じく新たに建設された隣接のさいたま赤十字病院との相互連携により医療体制の充実が図られます。



交通案内 JR京浜東北線・高崎線「さいたま新都心駅」から徒歩5分 埼京線「北与野駅」から徒歩6分

県立小児医療センター

階数:地下1階 地上:13階
病床数:316床 駐車場:335台

さいたま赤十字病院

階数:地下2階 地上:14階
病床数:632床 駐車場:311台

さいたま水族館の復旧 2億7,500万円



今年6月に火災で損傷した羽生公園内さいたま水族館の施設の復旧工事を早期に行い、来年3月の春休み期間までに全面再開できるようにするものです。

歩道整備ほか 87億2,829万5,000円



高州地区歩道120m



歩行者の安全確保のための歩道や自転車レーンを整備します。今回、三郷市に関しては三郷松伏線の高州地区で歩道120mを整備します。

ハッ場ダムの建設に関する基本計画の変更にかかる意見について

これはダム建設費などの事業費を従前の約4,600億円から約5,320億円に増額することについて国土交通大臣から打診があったものです。事業費は埼玉県、東京都、千葉県、茨木県、栃木県、群馬県などと負担し埼玉県の負担割合は29.82%です。

増額理由について関係する1都5県の担当者で合同調査したところ、工事関連資材の高騰・地滑り対策・消費税の増税が主な理由で、県としては有識者にも意見を聞いたうえでやむを得ないと判断しました。議会としても、ハッ場ダムは本県にとって治水・利水の面で極めて大きな役割を担っていること、国に対して更に徹底したコスト縮減に取り組みつつ早期完成に努めるよう要望することもって同意することとなりました。



美田宗亮プロフィール

- 昭和48年5月6日 三郷市彦成に生まれる
- 彦郷小学校～城北学園中・高等学校～日本大学商学部
- あさひ銀行(現りそな銀行)日本橋支店勤務を経て、ミタルマイツ工業(有)取締役
- 平成21年 三郷市議会議員初当選(2期)
- 平成27年 埼玉県議会議員初当選

- 総務県民生活常任委員会
- 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会
- 国土利用審議会委員
- 三郷高等学校PTA・後援会 顧問
- 三郷市サッカー協会 副会長
- 三郷市ボーイスカウト第2団 育成会 副会長
- 三郷市スポーツチャンバラ協会 顧問
- 両親 妻 長男 次男の6人家族





予算要望書を知事に提出

議会最終日の10月14日、政策提言に繋がる事項を中心に、会派から「平成29年度 埼玉県予算編成に関する要望書」を上田知事に提出しました。

内容としては「県内財政の健全化」と「未来につながる投資」を念頭に、県政全般に関わる事項208項目、所属議員の地域課題に関わる要望266項目(三郷市に関する要望30項目)です。

以下は美田宗亮が関係各所へヒアリングして得た三郷市に関する主な要望です。全体に関しては美田むねあきHP[<http://www.mita-muneaki.com>]へアクセスするか、個別にご連絡ください。

平成29年度予算編成にあたっての三郷市に関する30の要望事項

新規 社会資本総合整備事業の予算確保による、オリンピック開催までに公認陸上競技場を備えた都市公園の整備

新規 都市計画道路駒形線の整備に合わせた第二大場川の河川改修事業の推進

新規 「埼玉県防犯共助県づくり推進事業補助金」の維持・拡大

新規 大場川、第二大場川の浮遊ゴミの回収のため、ゴミ除けブイやネットの増設、水質向上のため川底の浚渫

新規 下水由来の水素サプライチェーンの構築につながるFCV車導入の県補助額及び地方自治体も含めた交付対象の拡大

継続 都市計画道路三郷流山線(都市軸道路)の積極的な予算措置による早期整備

一部継続 都市軸道路の早期開通など、社会資本整備の推進のため社会資本整備費の総額の確保に対する支援

新規 三郷料金所スマートインターチェンジのフルインター化に対する支援

新規 都市軸道路が開通するまでの間、三郷料金所スマートインターチェンジと都市軸道路整備予定地との暫定的な供用の開始

新規 県内各市町村に対する社会保障・税番号制度に係る補助金の新設

継続 大場川下流排水機場において、将来計画にて設置が見込まれている排水ポンプ15tの増大(増設)

新規 県道上笹塚谷口線(国道298号線から三郷郵便局前)の歩道整備

新規 主要地方道葛飾吉川松伏線(戸ヶ崎交差点から吉川方面側)の歩道整備

新規 主要地方道三郷松伏線(高州二交差点から松伏方面、既設部分まで)の歩道整備

新規 主要地方道三郷松伏線(早稻田橋)の舗装修繕

新規 八条橋の架け替えも視野に入れた草加流山線の三郷市部分一帯の渋滞対策

新規 各自治体のPRのために県南、県東単位で取扱いを依頼するなど県による民間商業誌などへの働きかけ

新規 地域伝統芸能・行事の維持や地域ブランド・イメージアップ人財育成のため、地縁団体や商店会等に対する補助制度の創設

新規 人・農地プランを作成し経営の大規模化による効率化を支援するという国の施策方針と合致しない都市型農業地域において利用可能な県単独費による補助制度の創設

新規 乳幼児医療費支給事業補助金の対象年齢拡大や所得制限の撤廃等の措置

新規 障害者に対する一層の就労支援と離職防止策の推進

新規 県が主導する生活習慣病重症化予防対策事業において補助の維持・拡大

新規 国保事業維持のため県独自の緩和措置

新規 介護人材確保促進事業の拡充と介護労働環境実態調査の実施

新規 中川水循環センター内の下水処理施設増設予定地(三郷市番匠免3丁目)の利用について、需要予測と地域の利用要望を考え合わせた適切な利用計画の作成

継続 三郷スカイパークへの避雷針設置

継続 県営三郷公園への児童用水遊び施設設置、及び同公園内バーベキュー施設への屋根設置

継続 三郷市彦音1-26地先交差点(彦成通り)に一灯点滅式信号機の設置

継続 三郷市新和小学校の南西角交差点に一灯点滅式信号機の設置

新規 消えかかっている横断歩道など路面標示の維持管理



(仮称)三郷流山橋(江戸川新橋)の進捗状況

先日、(仮称)三郷流山橋の建設推進の要望書を、三郷市・流山市の市長始め関係者と埼玉県へ提出してきました。

橋とこれに接続する都市軸道路は、茨城県や千葉県から県内にアクセスする重点路線と位置付けられており、完成後は三郷市内の渋滞緩和はもとより県への大きな経済効果が見込まれています。

計画範囲を4工区にも分けるのは非常にまれで、このことからも埼玉県がここを重視している事が判ります。



進捗状況(平成28年10月現在)

埼玉県取付道路区間(県道三郷松伏線交差点～江戸川堤防)

全体で680m、用地買収率約10% 県の今年度予算10億3,000万円

- ・1工区(県道三郷松伏線交差点～市道):用地買収中(用地買収率約50%)
- ・2工区(市道～市道):用地測量完了、用地交渉を開始
- ・3工区(市道～江戸川堤防):用地測量中
- ・4工区(県道三郷松伏線):交差点設計中、用地測量中

